



郷土資料館 特別展

測る・量る・計る

— はかる道具とその時代 —

毎年、恒例の郷土資料館の特別展。今回は「測る・量る・計る」と題して、さまざまな「はかる道具」に焦点をあてました。この特別展は、12月23日（水・祝）まで開催していますので、ぜひお越しください。
 問合せ 郷土資料館 ☎ 283-3552

はかる道具の歴史

人がはかり始めた頃は、自分の身体の部分をはかる単位にしていたようです。その後、歴史の進展に従って、はかる単位が統一され、はかる道具にも工夫が加えられていきました。

現在では、メートルやキログラム等の国際単位が全世界で使用されています。

はかる道具

◆長さを測る道具

昔のものさしは、現在のものさしと形は似ていますが、センチメートルではなく、尺や寸の単位で表示してありました。

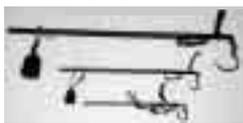


◆容積を量る道具

容積を量るには、マスを使います。一合からその百倍の一斗まで、色々な大きさのマスがあります。

◆重さを量る道具

現在でも、重さをはかるのに、バネで重さをはかるバネ式はかりがあります。昔は、錘（おもり）を使って重さを量っていました。



◆時を計る道具

機械式の時計が日本で本格

的に使用されるようになったのは明治以後のことです。また、お香が燃える時間で時をはかる香時計もありました。

日本地図



香時計

今から約200年前の江戸時代に伊能忠敬が、初めて実測による正確な地図を作成するという大事業を達成しました。

また、鳩ヶ谷出身の西洋彫刻の先駆者である大熊氏広は、伊能忠敬の銅像を作成しています。

現在の測量・計量具

伊能忠敬などが方向や距離

文化財保護強調週間に伴う 展示会・講演会

◆展示会「よみがえった文化遺産 ～里字屋敷添遺跡群出土木製品～」

期 日 11月17日（火）～27日（金）
 場 所 鳩ヶ谷市役所1階エントランスホール

◆講演会「出土品の保存処理について」

日 時 12月12日（土）午後1時30分～3時30分
 場 所 郷土資料館
 場 内 出土木製品の保存方法をわかりやすく解説します
 講 師 （株）文化財ユニオン保存処理担当者
 定 員 40人
 申込み 11月10日（火）から郷土資料館窓口か電話で

◆特別展・記念講演会

日 時 11月28日（土）午後1時半～3時半

場 所 市役所2階市民フオーラム

内 容 伊能忠敬の生涯と業績

講 師 青木司氏（伊能忠敬記念館学芸員）

定 員 50人
 ※申込みは受付中です

◆測量体験教室・展示説明会

日 時 11月23日（月・祝）・12月6日（日）、午後1時半～2時半（当日郷土資料館へお越しください）

を測るためにさまざまな道具を使用しましたが、現在でも測量の原理と道具の機能は基本的には変わりありません。ただ、大きな違いは、コンピュータを駆使したデジタル機器が導入されたことです。

平成20年度 決算状況

一般会計歳入は前年度比15・9%増

平成20年度の鳩ヶ谷市の決算状況をお知らせします。鳩ヶ谷市の決算には、一般会計のほか、7つの特別会計と上水道事業会計があります。特別会計は、行政をより円滑に効率よく進めるために、一般会計とは別に特定の歳入を特定の歳出に充て、それぞれの事業を進めていくものです。

一般会計の決算額は、歳入が190億7,515万円、歳出が172億4,727万円、21年度に繰り越された額は18億2,788万円となっています。(決算額は1万円未満を四捨五入しました)なお、歳入には、収入されず翌年度へ繰り越した収入未済額と、収入不納欠損額は含まれていません。

歳入

一般会計の歳入合計は190億7,515万円、前年度比15・9%増です。項目別にみると、市税が全体の46・9%を占めています。これは市民1人当たり14万8,210円の市税を納めていただいたこととなります。

歳出

一般会計の歳出合計は172億4,727万円、前年度比10・0%の増です。なお、性質別・目的別の構成内訳は表とグラフに示すとおりです。

一般会計（歳入）

歳入の内訳	金額(万円)	構成比(%)
合計	190億7,515	100.0
市税	89億4,979	46.9
国庫支出金	26億1,283	13.7
地方交付税	17億8,831	9.4
県支出金	13億1,141	6.9
市債	12億7,073	6.7
繰越金	7億7,472	4.0
繰入金	4億76	2.1
その他	19億6,660	10.3

一般会計（歳出・性質別）

歳出の内訳	金額(万円)	構成比(%)
合計	172億4,727	100.0
人件費	41億5,100	24.1
扶助費	27億1,956	15.8
物件費	20億8,244	12.1
繰出金	17億6,614	10.2
公債費	19億7,895	11.5
補助費等	15億9,148	9.2
普通建設事業	15億7,717	9.1
その他	13億8,053	8.0

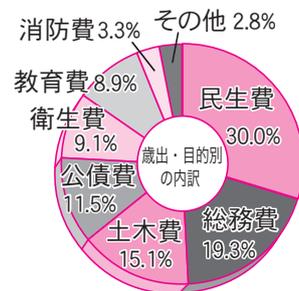
一般会計の歳出決算額は 172億4,727万円

●主な事業

- 【都市基盤】
 - ・ 県道さいたま草加線交通安全施設等整備事業 …… 4億9,515万円
 - ・ 埼玉高速鉄道支援事業 …… 4億 302万円
- 【文化・学習・教育】
 - ・ 校舎大規模改造事業および耐震補強事業ならびに耐震診断事業 …… 1億4,742万円
 - ・ 小中学校校舎等の整備事業 …… 5,809万円
- 【保健・福祉・医療】
 - ・ 児童手当支給事業 …… 4億6,286万円
 - ・ 民間保育所運営補助事業 …… 3億5,165万円
- 【地域生活・産業振興】
 - ・ 中小企業向け融資事業 …… 1億円
 - ・ 勤労者住宅建築資金融資事業 …… 5,000万円
- 【環境】
 - ・ 広域し尿処理施設整備事業 …… 3億4,196万円
 - ・ ごみ焼却処理業務委託事業 …… 3億3,230万円

一般会計（歳出・目的別）

歳出の内訳	金額(万円)	構成比(%)
合計	172億4,727	100.0
民生費	51億7,179	30.0
総務費	33億3,792	19.3
土木費	26億1,275	15.1
公債費	19億7,895	11.5
衛生費	15億6,418	9.1
教育費	15億3,423	8.9
消防費	5億6,716	3.3
その他	4億8,029	2.8



市民1人当たりの負担とサービス（一般会計）

- ・ 納付していただいた市税 …… 14万8,210円
- ・ 市からの公共サービス …… 28万5,616円

※納付していただいた市税とサービスの差額については、国・県からの支出金収入や競艇事業の収益配分金などの税以外の収入が充てられています。



市からの公共サービスの内訳

民生費… 8万5,645円	高齢者、障害者、子育て支援など
総務費… 5万5,276円	市行政全般の運営管理費用など
土木費… 4万3,267円	道路、河川、公園の整備など
公債費… 3万2,772円	市債の元利償還金など
衛生費… 2万5,903円	ゴミ、し尿の処理など
教育費… 2万5,407円	学校、図書館等の管理運営など
その他… 1万7,346円	消防、防災など
合計… 28万5,616円	

◎上水道事業会計決算

区分	決算額
水道事業収益	11億3,247万円
水道事業費用	9億9,439万円
資本的収入	2億6,546万円
資本的支出	6億7,898万円

◎特別会計歳入歳出決算

会計	収入済額	支出済額
国民健康保険	61億2,542万円	59億6,128万円
公共下水道事業	32億3,233万円	32億 538万円
老人保健	3億5,824万円	3億4,443万円
里土地区画整理事業	15億2,426万円	14億1,025万円
介護保険	26億 213万円	25億2,968万円
公共用地取得事業	1,332万円	1,332万円
後期高齢者医療	4億3,427万円	4億3,282万円